

つながげよう安心の輪

高齢者見守りネットワーク 展開中

市では、高齢者が住み慣れた地域で安心して生活し続けられるよう「鳥羽市高齢者見守りネットワーク事業」に取り組んでいます。

地域のみなさんの「さりげない見守り」が、高齢者の安心を支えます。

健康福祉課 地域包括支援センター

☎251182

5年後には 3人に1人が高齢者

全国的に高齢化が進んでいますが、鳥羽市でも高齢化率は28・6%（6月末現在）、4人に1人以上が65歳以上の高齢者という状況です。

市の高齢者福祉計画「パールプラン21」によると、5年後の平成26年には、高齢化率は33・0%と3人に1人が高齢者という状況が推測されています。

高齢化が進むにつれて、一人暮らし世帯や高齢者のみの世帯が増加しています。

高齢者見守りネットワーク事業とは

日常業務や普段の暮らしの中で、高齢者を地域みんなで見守り支えていこうというものです。

自治会、民生委員、新聞販売店、市民のかたなど「高齢者あんしん見守り協力員」に登録している地域のかたがた

と協力・連携し、地域に密着した見守りを行うことで高齢者を支援しようという取り組みです。



さりげない見守りが 高齢者を支える一歩に

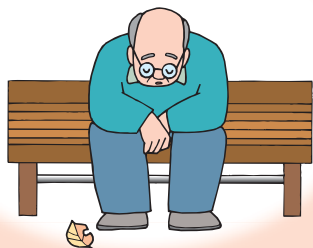
だれがだれを見守るという役割を決めずに、近所や知り合いの高齢者を普段の生活の中で、さりげなく見守ることが大切です。

その中で、「あれ？どうしたのかな」「ちよつといつもと違って心配」といった身近な「気づき」を地域包括支援センターにご連絡ください。

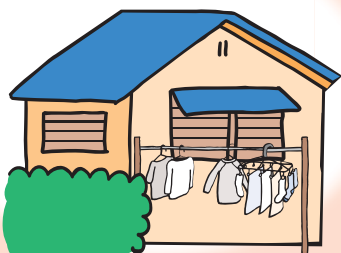
同センターでは、いただいた情報を基にご本人の状況を確認し、必要に応じて福祉サービスの提供など支援につなげていきます。

多くのかたの「見守り」が、高齢者の安心を支えます。高齢者のかたが、住み慣れた鳥羽でより安心して生活できるよう、みなさんのご協力をよろしく願います。

最近元気がない、
なんとなくおかしい



ここ数日、洗濯物が
干しっぱなしで気になる…



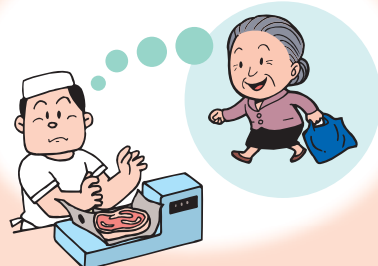
こんな**気づき**を
地域包括支援センターへ
ご連絡ください

☎251182

日中でも雨戸や
カーテンが
閉まりっぱなしに
なっている…

電灯がつきっぱなし
あるいは
夜になっても
つかない…

毎日来る〇〇さん、
最近買い物に来ていない…



新聞などが
たまったままで心配！

